

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質								3.1
Q1 室内環境					0.40			3.6
1 音環境				3.2	0.15	-	-	3.2
1.1 騒音				3.0	0.40	-	-	
1 室内騒音レベル				3.0	1.00	-	-	
2 設備騒音対策				-	-	-	-	
1.2 遮音				4.5	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		T-2使用		5.0	0.79	-	-	
2 界壁遮音性能				3.0	0.21	-	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				-	-	-	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				-	-	-	-	
1.3 吸音				1.0	0.20	-	-	
2 温熱環境				3.0	0.35	-	-	3.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.50	-	-	
2 負荷変動・追従制御性				-	-	-	-	
3 外皮性能				3.0	0.17	-	-	
4 ゾーン別制御性				3.0	0.33	-	-	
5 温度・湿度制御				-	-	-	-	
6 個別制御				-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮				-	-	-	-	
8 監視システム				-	-	-	-	
2.2 湿度制御				3.0	0.20	-	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-	
3 光・視環境				4.5	0.25	-	-	4.5
3.1 昼光利用				5.0	0.76	-	-	
1 昼光率				-	-	-	-	
2 方位別開口				-	-	-	-	
3 昼光利用設備		トップライトを設置		5.0	1.00	-	-	
3.2 グレア対策				-	-	-	-	
1 照明器具のグレア				-	-	-	-	
2 昼光制御				-	-	-	-	
3 映り込み対策				-	-	-	-	
3.3 照度				-	-	-	-	
3.4 照明制御				3.0	0.24	-	-	
4 空気環境				4.0	0.25	-	-	4.0
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		F を全面的に採用		4.0	1.00	-	-	
2 アスベスト対策				-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等				-	-	-	-	
4 レジオネラ対策				-	-	-	-	
4.2 換気				4.0	0.30	-	-	
1 換気量				3.0	0.50	-	-	
2 自然換気性能				-	-	-	-	
3 取り入れ外気への配慮		空気取り入れ口と排気口は、3m以上離れて設置されている。		5.0	0.50	-	-	
4 給気計画				-	-	-	-	
4.3 運用管理				4.0	0.20	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視				3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		全館禁煙		5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.0
1 機能性				2.9	0.40	-	-	2.9
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				-	-	-	-	
2 高度情報通信設備対応				-	-	-	-	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				2.4	0.30	-	-	
1 広さ感・景観				1.0	0.42	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		レストスペースが売り場面積の21%あり		5.0	0.16	-	-	
3 内装計画				3.0	0.42	-	-	
1.3 維持管理				3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		内壁・床面は防汚性の高い建材,水使用可能 外部金属部はアルミ・SUS		4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務				-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.1	0.31	-	-	3.1
2.1 耐震・免震				3.0	0.48	-	-	
1 耐震性				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.6	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		天井材(ビニルクロス)30年、内壁(ビニルクロス・タイル)、床材(タイル)20年		5.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		外気取り入れダクト・厨房排気ダクトは、ステンレスダクトを使用		5.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		給水管 SGP・VP・SGP・VD、汚水・排水管 DVLP・VP 給湯管 HVA		5.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.23	-	-	

2.4	信頼性		2.6	0.19	-	-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2	給排水・衛生設備	自動水栓を使用、受水槽は、2基の水槽を設置	5.0	0.20	-	-	
3	電気設備		1.0	0.20	-	-	
4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
5	通信・情報設備		1.0	0.20	-	-	
3	対応性・更新性		3.1	0.29	-	-	3.1
3.1	空間のゆとり		3.4	0.31	-	-	
1	階高のゆとり		3.0	0.60	-	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.15	4.0	0.40	-	-	
3.2	荷重のゆとり		3.0	0.31	-	-	
3.3	設備の更新性		3.0	0.38	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.4
1	生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上	防犯カメラ・火山学習センター・広場を設置	4.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	4.0
1	建物の熱負荷抑制	PAL低減率23.0%	4.3	0.30	-	-	4.3
2	自然エネルギー利用		4.0	0.20	-	-	4.0
2.1	自然エネルギーの直接利用	トップライトを利用	4.0	0.50	-	-	
2.2	自然エネルギーの変換利用	太陽光パネルを利用	4.0	0.50	-	-	
3	設備システムの高効率化	ヒートポンプ技術を用いた高効率の空調設備を導入	4.6	0.30	-	-	4.6
	集合住宅以外の評価 (ERRによる評価)	ERR=28.1%	4.6	-	-	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	-	
4	効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.9
1	水資源保護		3.0	0.15	-	-	3.0
1.1	節水		3.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減		2.9	0.63	-	-	2.9
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	OAFフロア・GL工法を使用	5.0	0.24	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.22	-	-	3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.68	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	3.1
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2:76%	3.9	0.33	-	-	3.9
2	地域環境への配慮		2.5	0.33	-	-	2.5
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	周辺環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	0.50	-	-	
2	振動		3.0	0.50	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2	風害・砂塵・日照障害の抑制		3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		-	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3	光害の抑制		3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	